

令和 7 年 7 月 3 0 日
のと海洋ふれあいセンター
担当者：荒川 裕亮
直通：0768-74-1919

魚津水族館と合同でニホンイトヨ（石川県、絶滅危惧Ⅰ類）の水槽展示 ～日本海ニホンイトヨ探索プロジェクトの一環～

1 趣旨

のと海洋ふれあいセンター（石川県能登町）および魚津水族館（富山県魚津市）では、日本海沿岸の河川で個体数の減少が著しい「ニホンイトヨ」の水槽展示を、2025年8月1日より開始いたします。本展示は、新潟大学大学院自然科学研究科の学生が代表を務める「日本海ニホンイトヨ探索プロジェクト」の一環として、ニホンイトヨの保全に向けた連携ネットワークのもとで実施される取り組みです。

2 内容

ニホンイトヨは、遡河回遊型のトゲウオ科魚類で、日本海沿岸および茨城県以北の太平洋沿岸に分布します。近年では河川改修や環境変化の影響を受けて個体数が激減し、本州のほぼすべての県で絶滅危惧種に選定されており、石川県でも**絶滅危惧Ⅰ類**となっています。また石川県のレッドデータブックによると、県内での最後の記録は2007年とされていましたが、輪島市を流れる町野川において震災前の2023年に生息が確認されました（写真1）。しかし、**令和6年能登半島地震の影響**により、町野川では生息が確認されない状況となりました。そこで、**本種の水槽展示**を通じて、能登半島の希少種であるニホンイトヨの紹介を行います。

本展示は、「**日本海ニホンイトヨ探索プロジェクト**^{※1}」の一環として、**連携施設である魚津水族館においても同時に水槽展示**が行われます。複数施設での展示を通じて、日本海沿岸における本種の普及啓発と保全意識の向上を目指します。

※1「日本海ニホンイトヨ探索プロジェクト」は、日本海沿岸の水族館や研究機関（下記参照）が連携し、絶滅危惧種であるニホンイトヨの分布調査、生息環境の把握、保全啓発活動を行う予定です。

代 表：渡辺 晃史（新潟大学大学院自然科学研究科1年）

連携施設：のと海洋ふれあいセンター（石川県）

のとじま臨海公園水族館（石川県）

魚津水族館（富山県）

新潟市水族館マリニピア日本海（新潟県）

上越市立水族博物館うみがたり（新潟県）

◆展示場所：のと海洋ふれあいセンター

◆展示生物：ニホンイトヨの幼魚 20 個体（写真 2、北海道・石狩川水系産の個体を、渡辺代表が繁殖させた個体を使用）

◆展示期間：2025 年 8 月 1 日～翌春頃まで（終了時期未定）



写真1 震災前に町野川で採集されたニホンイトヨ



写真2 展示予定のニホンイトヨ幼魚